

## Z世代に提案する読書シーンとおすすめ本のリスト

# そんなとき、<sup>かたろ</sup>傍らに本を。 **高1高2生向け**

伝えたいのは、教科書や参考書だけが本じゃないこと。

フォーラムがこの冬に実施した大学生へのヒアリングでは、「大学での人との出会いで視野が広がった」「色々な考え方や人生の歩み方を目の当たりすることで、自分は自分でいいと思えるようになった」といった声が寄せられました。

大学生の先輩から高校1年・2年生におすすめの読書シーンは、高校生や同世代が主人公の物語（小説）から、多様性を知ること。多様な同世代を知る読書はきっと、心のなかのオープンキャンパス。



### ＼高校生・同世代が主人公の物語 10選／

#### ウクライナから来た少女ズラータ、 16歳の日記

ズラータ・イヴァシコワ(文・絵)  
世界文化ブックス 2022



#### エレジーは流れない

三浦しをん(著) 双葉社 2021



#### ドキュメント

湊かなえ(著) KADOKAWA 2021



#### 闇祓

辻村深月(著) KADOKAWA 2021



#### か「く」「し」「ご」と「

住野よる(著) 新潮社 2017



#### 万葉と沙羅

中江有里(著) 文藝春秋 2021



#### サクラ咲く

辻村深月(著) 光文社 2012



#### 水を縫う

寺地はるな(著) 集英社 2020



#### 一瞬の風になれ (全3巻)

佐藤多佳子(著) 講談社 2006~2009



#### 推し、燃ゆ

宇佐見りん(著) 河出書房新社 2020



### ＼高校生のための実用書 2選／

#### かわいいノートでがんばる作戦 高校生の勉強ノートの作り方

なかむらゆう(著)、しろくまななみん(イラスト)  
学研プラス 2022



#### 高校の勉強のトリセツ

船登惟希・山下佳祐(著) 学研プラス 2022



大学生のつぶやき（制作協力：早稲田大学「生涯学習論2」受講生）

- ・大学入学後は世界が広がって「いろんな人がいる」と知り、自分は自分でいいかと思えるようになった。
- ・中高までは周りの目を気にして人に合わせなきゃと頑張っていたけど、大学生はお互いの個性に寛容で「あえてひとりで過ごす」という人も多いし、周りの目も優しい気がする。

# 恋愛をするのは当たり前？

性やからだのことで悩んだときに、気軽に話せる相手はいますか？  
友だちとまじめに話すには気を遣うし、気軽に相談できる先もない。  
そんなときは、この図書室の【C122】の本棚をのぞいてみてください。

2020年頃から、日本では性に関するわかりやすい本がたくさん出版されています。  
学校では教えてくれない部分まで踏み込んだ、実用的な話題が盛り込まれているし、  
恋愛や性に関して、それぞれの価値観に配慮のある本が揃っていておすすめです。

## 使える！ 性の話と心とからだの本 10選



### セシル 知ろう、話そう、性のモヤモヤ

セシル製作チーム(著) KADOKAWA 2022

### 考えたことある？性的同意

#### 知らないってダメかも

ピート・ワリス、タリア・ワリス(作)、ジョセフ・ウィルキンズ(絵)、上田勢子(訳)、水野哲夫(監修) 子どもの未来社 2021

### RESPECT 男の子が知っておきたい

#### セックスのすべて

インティ・シャベス・ペレス(著)、みつつん(訳)、重見大介(医療監修) 現代書館 2021

### CHOICE

#### 自分で選びとるための「性」の知識

シオリーヌ(著) イースト・プレス 2020

### 3万人の大学生が学んだ 恋愛で一番大切な“性”のはなし

村瀬幸浩(著) KADOKAWA 2020

### 食べるの怖いな

シオリーヌ(原案)、菊池真理子(漫画)、宮田雄吾(監修) ハガツサ 2022

### はたらく細胞Lady 10代女性が知っておきたい「性」の新知识

及川夕子(著)、高橋幸子・原田重光・乙川灯・清水茜(監修) 講談社 2022

### 生理で知っておくべきこと 自分の体を守る 正しいデータを持たなかった女性たちへ

細川モモ(著)、佐藤雄一・奈良岡佑南(監修) 日経BP 2021

### 恋せぬふたり

吉田恵里香(著) NHK出版 2022

### あいつゲイだって アウティングはなぜ問題なのか？

松岡宗嗣(著) 柏書房 2021

大学生のつぶやき (制作協力：早稲田大学「生涯学習論2」受講生)

- ・私の周りにはジェンダーについて学んだことのある学生が多く、皆気をつけているという印象がある。
- ・気軽に恋バナをふってくる人がまわりにいるが、必ずしも皆が恋愛するわけではないし、異性愛者だけではないのに配慮がないなど残念な気持ちになる。